

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成29年6月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 29 年 6 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	6月1日～30日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	6月6日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

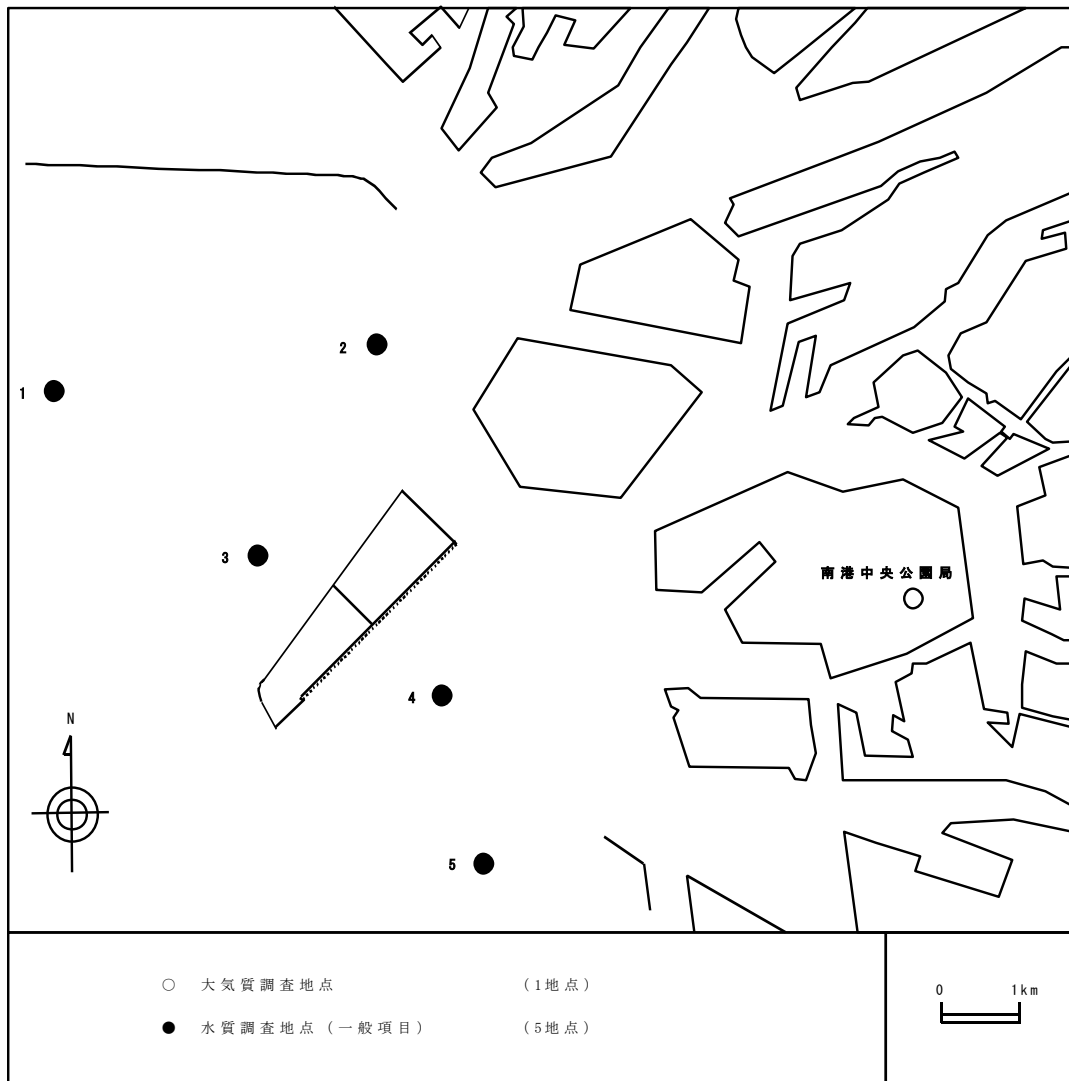
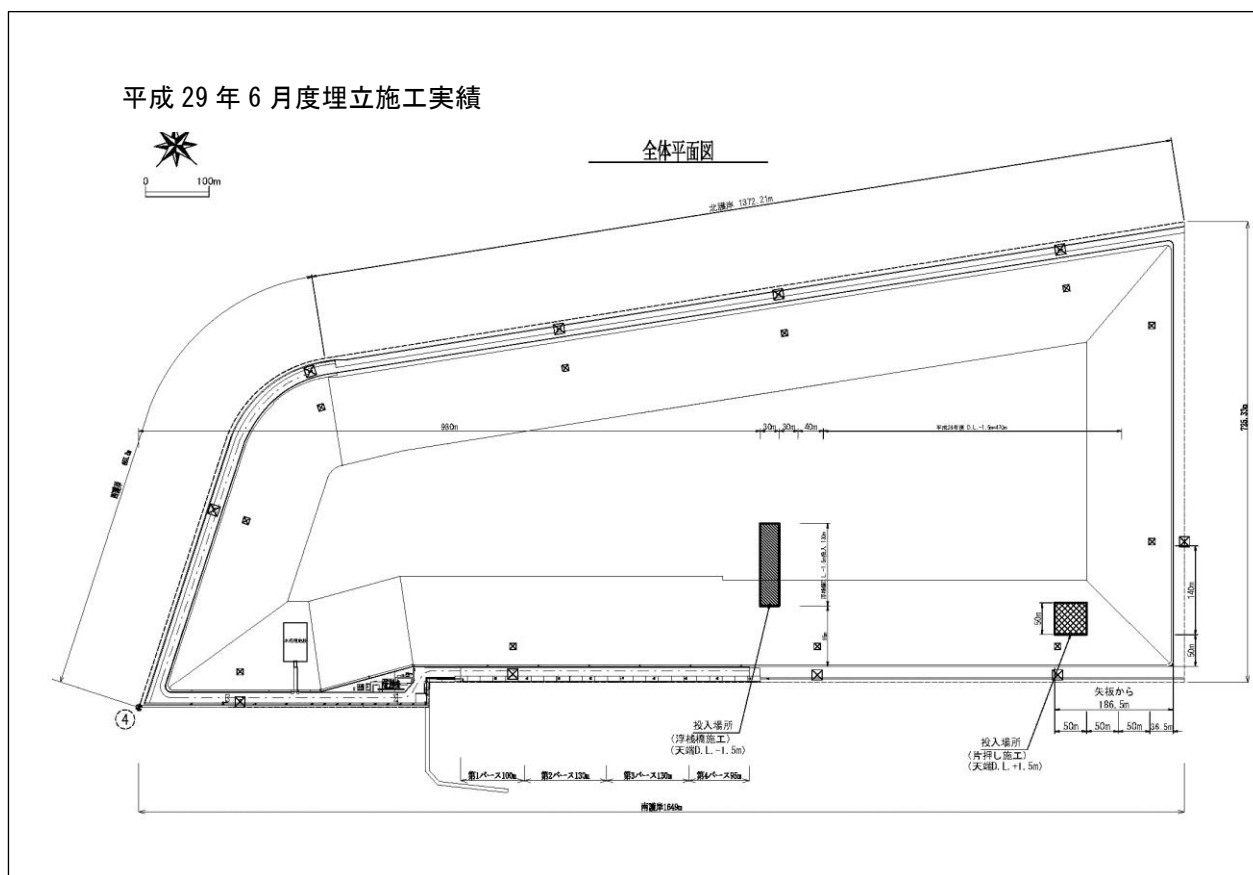


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

平成 29 年 6 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
4,176,839	29.9

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.004ppm であった。また、日平均値の最高値は0.009ppm、1時間値の最高値は0.026ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.021ppm であった。また、日平均値の最高値は0.032ppm であり、環境基準の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.017mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は0.033mg/m³、1時間値の最高値は0.050mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1～8.2、下層で 8.0～8.1 であり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg /L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.9～4.2mg /L の範囲、下層で 1.7～2.5mg /L であり、上層では調査地点 1、2、4、5 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (3.8mg/L)、調査地点 2 (3.6mg/L)、調査地点 4 (4.2mg/L)、調査地点 5 (3.2mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg /L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.3～11mg /L、下層で 5.6～6.9mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg /L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.37～0.72mg/L、下層で 0.18～0.25mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環

境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.72mg/L)、調査地点 2 (0.70mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.46~2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全磷 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全磷 (T-P) は上層で 0.051~0.090mg/L、下層で 0.031~0.039mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.089mg/L)、調査地点 2 (0.086mg/L)、調査地点 3 (0.064mg/L)、調査地点 4 (0.090mg/L)、調査地点 5 (0.051mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 2~3 度(カリン)、下層で 3~7 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 2~4mg/L、下層で 2~3mg/L の範囲であった。

8) コロフィル a

コロフィル a は上層で 5.4~15 μ g/L、下層で 0.4~1.9 μ g/L の範囲であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [平成29年6月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	713
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	717
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成29年6月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.005	0.011
	2 (金)	0.002	0.007
	3 (土)	0.001	0.004
	4 (日)	0.001	0.005
	5 (月)	0.002	0.008
	6 (火)	0.004	0.016
	7 (水)	0.001	0.003
	8 (木)	0.002	0.016
	9 (金)	0.004	0.007
	10 (土)	0.004	0.008
別	11 (日)	0.002	0.010
	12 (月)	0.001	0.002
	13 (火)	0.003	0.009
	14 (水)	0.004	0.012
	15 (木)	0.005	0.008
	16 (金)	0.004	0.009
	17 (土)	0.003	0.011
	18 (日)	0.006	0.021
	19 (月)	0.008	0.024
	20 (火)	0.006	0.019
値	21 (水)	0.002	0.004
	22 (木)	0.004	0.009
	23 (金)	0.007	0.018
	24 (土)	0.005	0.009
	25 (日)	0.003	0.010
	26 (月)	0.006	0.026
	27 (火)	0.005	0.013
	28 (水)	0.006	0.013
	29 (木)	0.009	0.014
	30 (金)	0.006	0.016
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		713	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.026	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第3号（埋立地関連）

一酸化窒素測定結果 [平成29年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.002	0.006
	2 (金)	0.001	0.003
	3 (土)	0.000	0.002
	4 (日)	0.000	0.000
	5 (月)	0.001	0.005
	6 (火)	0.001	0.004
	7 (水)	0.004	0.026
	8 (木)	0.003	0.013
	9 (金)	0.004	0.035
	10 (土)	0.002	0.014
別	11 (日)	0.000	0.002
	12 (月)	0.001	0.003
	13 (火)	0.001	0.007
	14 (水)	0.001	0.006
	15 (木)	0.001	0.006
	16 (金)	0.001	0.007
	17 (土)	0.000	0.001
	18 (日)	0.000	0.001
	19 (月)	0.000	0.003
	20 (火)	0.007	0.042
値	21 (水)	0.005	0.033
	22 (木)	0.001	0.004
	23 (金)	0.004	0.025
	24 (土)	0.000	0.001
	25 (日)	0.000	0.003
	26 (月)	0.002	0.010
	27 (火)	0.003	0.021
	28 (水)	0.009	0.062
	29 (木)	0.003	0.016
	30 (金)	0.020	0.072
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.020	
1時間値の最高値 (ppm)		0.072	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成29年6月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.022	0.040
	2 (金)	0.018	0.033
	3 (土)	0.009	0.017
	4 (日)	0.007	0.016
	5 (月)	0.019	0.032
	6 (火)	0.027	0.050
	7 (水)	0.029	0.055
	8 (木)	0.024	0.045
	9 (金)	0.025	0.047
	10 (土)	0.017	0.044
別	11 (日)	0.009	0.021
	12 (月)	0.013	0.024
	13 (火)	0.018	0.030
	14 (水)	0.020	0.037
	15 (木)	0.023	0.042
	16 (金)	0.021	0.042
	17 (土)	0.014	0.034
	18 (日)	0.016	0.045
	19 (月)	0.023	0.046
	20 (火)	0.029	0.068
値	21 (水)	0.023	0.049
	22 (木)	0.027	0.043
	23 (金)	0.031	0.057
	24 (土)	0.017	0.030
	25 (日)	0.013	0.022
	26 (月)	0.031	0.068
	27 (火)	0.029	0.048
	28 (水)	0.032	0.053
	29 (木)	0.027	0.045
	30 (金)	0.024	0.038
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.021	
日平均値の最高値 (ppm)		0.032	
1時間値の最高値 (ppm)		0.068	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成29年6月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (木)	0.023	93.2	0.041
	2 (金)	0.019	94.2	0.036
	3 (土)	0.010	95.7	0.018
	4 (日)	0.007	100.0	0.016
	5 (月)	0.021	93.3	0.035
	6 (火)	0.029	94.9	0.052
	7 (水)	0.033	86.6	0.081
	8 (木)	0.026	89.8	0.050
	9 (金)	0.029	86.6	0.074
	10 (土)	0.019	91.6	0.058
別	11 (日)	0.009	98.6	0.023
	12 (月)	0.014	93.8	0.027
	13 (火)	0.019	94.8	0.037
	14 (水)	0.020	95.7	0.039
	15 (木)	0.024	96.3	0.047
	16 (金)	0.021	96.5	0.049
	17 (土)	0.015	98.6	0.035
	18 (日)	0.016	99.7	0.046
	19 (月)	0.024	98.8	0.046
	20 (火)	0.036	81.7	0.110
値	21 (水)	0.029	81.1	0.082
	22 (木)	0.027	98.0	0.047
	23 (金)	0.036	88.0	0.073
	24 (土)	0.017	99.5	0.030
	25 (日)	0.014	96.6	0.024
	26 (月)	0.034	93.1	0.078
	27 (火)	0.033	89.7	0.063
	28 (水)	0.041	77.4	0.111
	29 (木)	0.031	88.8	0.061
	30 (金)	0.045	54.9	0.108
有効測定日数 (日)		30		
測定時間 (時間)		716		
月平均値 (ppm)		0.024		
日平均値の最高値 (ppm)		0.045		
1時間値の最高値 (ppm)		0.111		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		88.9		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成29年6月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (木)	0.033	0.050
	2 (金)	0.011	0.018
	3 (土)	0.007	0.011
	4 (日)	0.007	0.012
	5 (月)	0.008	0.013
	6 (火)	0.011	0.020
	7 (水)	0.013	0.021
	8 (木)	0.013	0.031
	9 (金)	0.018	0.025
	10 (土)	0.025	0.035
別	11 (日)	0.014	0.026
	12 (月)	0.007	0.013
	13 (火)	0.011	0.015
	14 (水)	0.012	0.021
	15 (木)	0.022	0.028
	16 (金)	0.022	0.032
	17 (土)	0.011	0.022
	18 (日)	0.022	0.035
	19 (月)	0.032	0.044
	20 (火)	0.027	0.046
値	21 (水)	0.009	0.023
	22 (木)	0.012	0.018
	23 (金)	0.026	0.034
	24 (土)	0.028	0.036
	25 (日)	0.016	0.030
	26 (月)	0.018	0.031
	27 (火)	0.020	0.034
	28 (水)	0.025	0.035
	29 (木)	0.018	0.028
	30 (金)	0.015	0.028
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		717	
月平均値 (mg/m ³)		0.017	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.033	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.050	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第7号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）[平成29年6月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	0.6	1.5	SW	WSW
	2 (金)	0.9	1.6	N	WSW
	3 (土)	0.7	1.4	N	N
	4 (日)	0.6	1.2	N	CALM
	5 (月)	0.8	1.8	N	N
	6 (火)	0.5	1.1	ESE	CALM
	7 (水)	0.7	1.7	E	E
	8 (木)	0.6	1.1	NNE, NE	NNE
	9 (金)	0.5	1.2	W	CALM
	10 (土)	0.7	1.5	N	CALM
別	11 (日)	0.9	2.2	NNE	NNE, N
	12 (月)	0.8	1.7	N	N
	13 (火)	0.5	0.9	WNW, NE	CALM
	14 (水)	0.7	1.4	E, WSW, WSW	WSW
	15 (木)	0.5	1.4	WSW	CALM
	16 (金)	0.6	1.5	N	CALM
	17 (土)	0.8	2.0	E	NNE, WNW
	18 (日)	0.5	1.1	NE	CALM
	19 (月)	0.6	1.5	WSW	WSW
	20 (火)	0.5	1.1	WSW	CALM
値	21 (水)	0.9	2.2	E	ENE
	22 (木)	0.5	1.0	WSW, SW	CALM
	23 (金)	0.5	1.3	WSW	CALM
	24 (土)	0.5	1.0	WSW	CALM
	25 (日)	0.3	1.0	E	CALM
	26 (月)	0.7	1.7	E	CALM
	27 (火)	0.5	1.1	NE, WSW	CALM
	28 (水)	0.3	1.2	WSW	CALM
	29 (木)	0.3	0.8	W	CALM
	30 (金)	0.3	0.7	WNW	CALM
測定時間（時間）		720			
月平均風速（m/s）		0.6			
月最大風速（m/s）		2.2			
月最多風向（16方位）		WSW			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

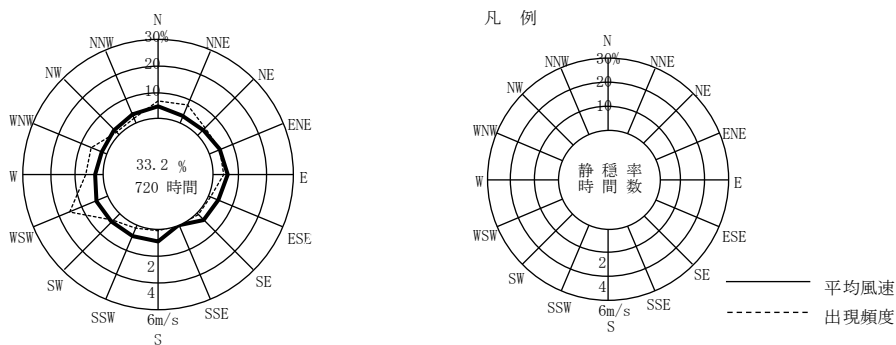
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成29年6月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	56	32	32	29	6	4	0	2	8	23	109	47	48	15	19	51	239	720
頻度 (%)	7.8	4.4	4.4	4.0	0.8	0.6	0.0	0.3	1.1	3.2	15.1	6.5	6.7	2.1	2.6	7.1	33.2	-
平均風速 (m/s)	0.7	0.7	0.9	1.1	0.8	0.7	-	0.9	0.8	0.8	0.9	0.6	0.5	0.6	0.8	1.0	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成29年6月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成29年6月分]

調査日：平成29年6月6日

調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
項目										
	時刻		8:25	8:05	8:43	9:21	9:10	-		
透明度	[m]	2.5	2.5	3.6	1.9	2.9	1.9	～	3.6	2.7
水温		19.6	19.4	19.3	20.0	19.4	19.3	～	20.0	19.5
	[°C]	18.5	18.5	18.4	18.7	18.6	18.4	～	18.7	18.5
塩分		27.6	28.5	30.0	28.0	30.5	27.6	～	30.5	28.9
	[-]	32.7	32.7	32.6	32.7	32.7	32.6	～	32.7	32.7
濁度		3	3	2	3	3	2	～	3	3
	[度(カリン)]	4	3	4	7	5	3	～	7	5
浮遊物質 (SS)		4	3	3	4	2	2	～	4	3
	[mg/L]	2	2	3	2	3	2	～	3	2
水素イオン濃度 (pH)		8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1	～	8.2	-
	[-]	8.0	8.0	8.0	8.1	8.1	8.0	～	8.1	-
化学的酸素要求量 (COD)		3.8	3.6	2.9	4.2	3.2	2.9	～	4.2	3.5
	[mg/L]	1.7	2.0	2.0	2.2	2.5	1.7	～	2.5	2.1
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.4	8.3	8.5	11	9.1	8.3	～	11	9.3
	飽和度 [%]	121	107	110	143	119	107	～	143	120
全窒素 (T-N)		0.72	0.70	0.45	0.52	0.37	0.37	～	0.72	0.55
	[mg/L]	0.21	0.18	0.21	0.25	0.25	0.18	～	0.25	0.22
全燐 (T-P)		0.089	0.086	0.064	0.090	0.051	0.051	～	0.090	0.076
	[mg/L]	0.038	0.032	0.031	0.032	0.039	0.031	～	0.039	0.034
クロロフィル a (chl. a)		10	12	9.4	15	5.4	5.4	～	15	10
	[μg/L]	0.5	0.4	0.4	1.9	0.5	0.4	～	1.9	0.7

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
